ひよこぐみだより

R８年３月３１日

ひよこ組

庭のチューリップも咲き始め、春を運んできました。日中は暖かい日もありますが、朝夕の気温差はまだあります。子どもたちの体調の変化には気をつけ、手洗いを心がけ、早寝、早起き、朝ごはんで免疫力を高め、感染予防にみんなで取り組みましょう。朝は毎日検温してから、登園をお願いします。

みなさんは大丈夫ですか？

最近どこででも、子どもたちがスマホを指先で画面を動かしているところをよく見かけます。小さい子どもたちだけでなく、大人がスマホ依存症になっているということはありませんか？

大切なわが子を映像漬けにしない方法

子どもたちのやわらかい脳は、とても繊細です。テレビなどの光刺激を受けると目に見なえないところで、壊れていきます。テレビを見ていないのに、テレビがついている部屋で過ごすことは、とても危険です。

最近、スマートフォンやＤＶＤ、電子ゲームが育児に使われるようになりましたが、日本小児科医は「2歳まではできるだけ見せないように」と提言を発表しています。

赤ちゃんは本来、テレビを見なくても遊びをつくりだす力をもっています。
でも小さいうちから見せられていると、子どもに本来備わっている考える力、人に働きかける力が育たずに、自分で遊べなくなってしまう場合もあります。
赤ちゃんにとっては、体を動かすこと、手を使うこと、人とかかわること自体が遊びなのです。
０から３歳ごろまで　コミュニケーションの基礎が確立し、おしゃべりが上手にできるようになるまでは、直接、人とかかわることを中心にしましょう。

子育て支援「ひだまり通信」高山静子著　チャイルド社出版

今、ひよこ組の赤ちゃんたちは・・・

１２月に〇〇〇ちゃん、〇〇〇ちゃんが入所して、もうすぐ４か月になろうとしています。
３月には新しいお友だち〇〇〇ちゃん（１０か月）、〇〇〇ちゃん（８か月）が仲間入りして、ひよこ組も４人になりました。声をかけると笑顔で応えてくれ、私たちを癒してくれています。

この頃は、天気がいい日はテラスの柵もとって、部屋とテラスをつなげて過ごしています。心地よい日の光を浴びながら、気持ちよさそうにしている表情が印象的です。室内でも部屋中を這ったり、引き出しを開けたり、つかまり立ちしたり、元気いっぱいです。４人ともよく見ていて、「わたしも！」と言った感じで、後を追ってみたり、顔を見合わせて笑い合ったり、刺激を受けながら意欲的に遊んでいる姿にそばで見ていてもうれしくなります。

食事も「待ってました！」と言わんばかりに、口もよく開けうれしそうな表情で食べてくれます。心も日々成長している子どもたち。気持ちを伝えるように声を出したり、人に対する気持ちが芽生えてきて人見知りもするようになったり、まねをしたり。そんな姿を見ていると、こんなに動けるようになって、食べられるようになって、気持ちを表せるようになって、ほんとうにすごいなと一人ひとりの成長に胸がいっぱいになります。

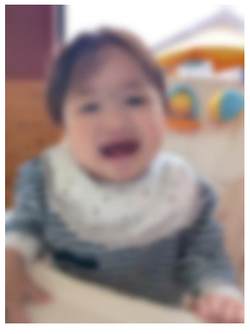
至らないところもあったと思いますが、保護者の皆様には、いつもあたたかくご協力していただき、心より感謝申し上げます。ほんとうにありがとうございました。たくさんのかわいい笑顔を見せてくれた子どもたち一人ひとりの出会いにも感謝の気持ちでいっぱいです。

４月からも子どもたち一人ひとりが楽しく心地よく過ごせるように、今取り組んでいる「担当保育」を深めていかなくてはと思っています。担当保育者・手順・流れ・場所が「いつも同じ」で援助する事で、子どもは安定した生活リズムの中で安心して過ごせるようになり、「この先生といると安心」という信頼関係もできてくるのです。だからこそ、大人が同じ手順で関わる事が大事だと実感しています。

人生の中で一番大事な生活リズムを作る時期でもあります。一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。４月からも、お部屋はそのままひよこ組の部屋で過ごします。

〇〇〇〇ちゃん、
R〇〇〇生まれの１０か月です。
絵本やお歌が大好きで、指さしをしたりお歌に合わせて、体を揺らしている姿がとてもかわいいです。

「〇〇〇ちゃん、這うの上手になったね」
先生見てたの？



〇〇〇〇ちゃん、
R〇〇〇生まれの８か月です。
興味あるものを見つけるとワッセワッセと這っていくのが早く、手にしたときの嬉しそうな笑顔がなんともかわいい〇〇〇ちゃんです。

〇〇〇ちゃんと
〇〇〇ちゃんの
ツーショット

〇〇〇ちゃん
「いないいないばあ」
笑顔は最高！